



白小だより

令和7年2月5日

特別号

府中市立白糸台小学校
校長 堀 越 新 一

白糸台小学校の教育について（後期を振り返って）アンケート結果

12月に実施した前期保護者アンケートにご協力くださり、ありがとうございました。皆様からいただいたご回答の集計及び考察を以下にお示しします。

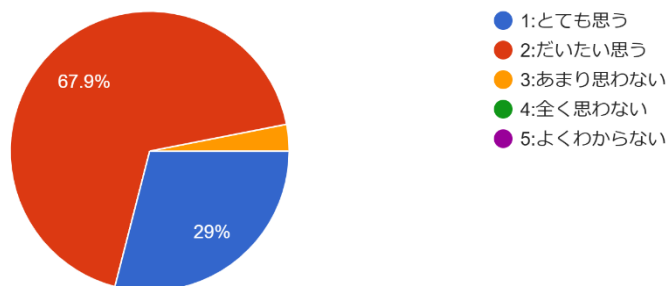
学校・家庭・地域が協働し、笑顔あふれるみんなの学校づくりを目指して活用してまいります。引き続き、ご理解とご協力をよろしく申し上げます。

いくつかの項目で、右に関連ある児童（4～6年生）の回答も掲載しています。

なお回答率が、37.9%とオンラインによるアンケートを始めた昨年に引き続き低くなっています。来年度はより多くの皆様の協力をお願いいたします。

【学校に関する項目】

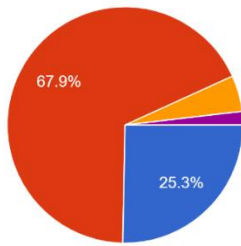
①「学校は」教育方針や活動内容、児童の様子を...者会、学校公開や学校だよりなどで伝えている。



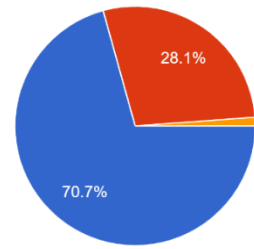
スマート連絡帳で学校（学年）だより学校やHPのブログ欄で、学校の様子等をお伝えしてまいりました。保護者アンケートからも、「ブログを楽しみにしています。」との声があり、職員一同励みになりました。また、参観保護者会や学校公開では、クラスや学年で行った活動や授業内容の掲示物を貼り出しています。正門の掲示板でも、子供たちの様子を伝えています。一人一人の頑張りや努力を見られる機会を大切に、これからも学校からの情報提供をしていきます。

② 「学校は」児童の安全（火災や地震、不審者への対応）について配慮している。

○ 自分の安全は自分で守ろうと心がけている。



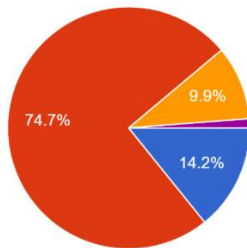
- 1:とても思う
- 2:だいたい思う
- 3:あまり思わない
- 4:全く思わない
- 5:よくわからない



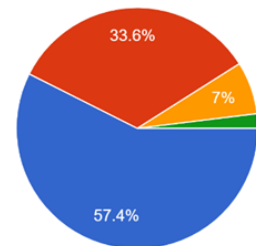
月の一度の避難訓練を実施し、火災、地震、不審者対応等に備えています。今年は子供たちへの予告なしで実施する訓練を増やしました。毎月行う安全指導では、放課後「愛の鐘」の時間を守ることや、学校外での不審者への対応の仕方などを学習しています。自分の安全は自分で守ろうとする児童が育ちました。

③ 「学校は」施設や設備を管理し、健康で安全に生活する環境となっている。

○ 学校は安全なところである。

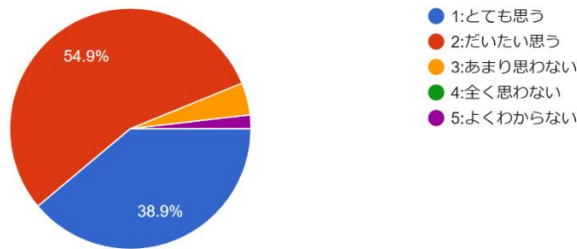


- 1:とても思う
- 2:だいたい思う
- 3:あまり思わない
- 4:全く思わない
- 5:よくわからない



冬休みの期間中、体育館の床を修繕しました。ワックスもかかり3学期始業式は、きれいな体育館で実施できました。他にも雨漏りのあった天井や動きにくかった扉等の修繕を行いました。来年、本校は55周年を迎えます。校舎も築55年となりますが、毎月の安全点検で特に子供の健康安全に関わるような施設の不備が見つかった場合は、迅速や修繕等を行っています。9割の子どもが、学校は安全なところであると答えています。全員が安心、安全に通える環境を整備していきます。

④「教職員は」保護者との面談や問い合わせについて、誠実に対応している。

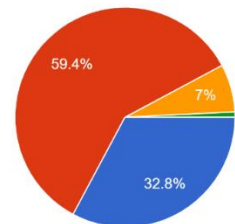
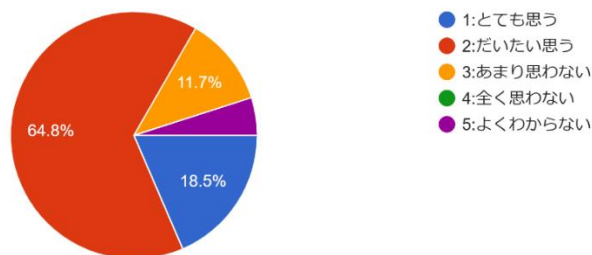


9割を超える保護者の皆様から肯定的な回答をいただきました。学校でお子さんについて心配なことがあった際には、こちらから電話連絡を入れるように心がけています。必要に応じてお会いしてお話もさせていただいています。

ご家庭からの欠席、遅刻早退連絡はスマート連絡帳でお願いをしています。お子さんの安全に関わることでありますので、引き続き朝8時までに連絡をお願いします。なお、誤操作等で、個人情報や意図しないところに伝わってしまうことないように、スマート連絡帳で各家庭と個々で連絡を取ることはしてません。ご了承ください。

⑤「教職員は」一人一人の理解状況に合わせて、基礎学力の定着に努めている。

○ 授業で学んだことを理解できている。

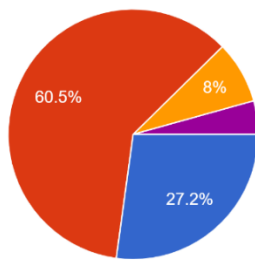


本校では、算数科授業を習熟度別で行っており、事前のレディネステストやアンケートから、クラス分けをしています。習熟度ごとに分け人数を少なくすることで、児童一人一人に細かな指導ができます。

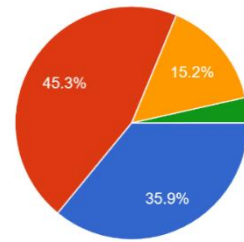
児童が持っている【chromebook】のソフトに「e-ライブラリ」があります。基本的な問題が多くあるので、基礎学力を高めるために活用しています。特に、宿題として出ていなくても、ご家庭でいつでも使えますので、ご活用ください。

⑥「教職員は」児童の声に耳を傾け、受けとめようとしている。

○ 先生が良いところをほめてくれる。



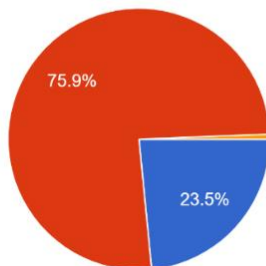
- 1:とても思う
- 2:だいたい思う
- 3:あまり思わない
- 4:全く思わない
- 5:よくわからない



担任から児童へ積極的にコミュニケーションを取るように心がけ、児童の声を聴く機会を増やしてきました。「認めて ほめて 伸ばす」を実践することで、児童もすすんで話してくれるようになり、大きなトラブルが減ってきました。次年度に向けて、クラス・学年を超えて、児童と触れ合うよう努めていきます。

【ご家庭に関する項目】

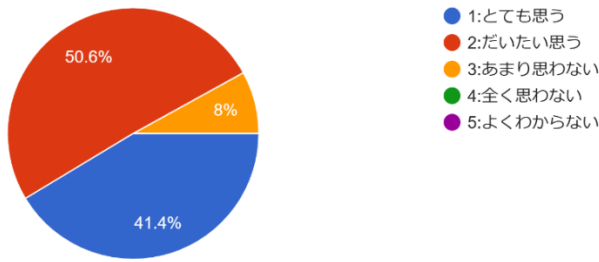
⑦「家庭は」お子さんの声に耳を傾け、受けとめようとしている。



- 1:とても思う
- 2:だいたい思う
- 3:あまり思わない
- 4:全く思わない
- 5:よくわからない

「とても思う」が、前期と比較し、約4ポイント伸びました。普段からご家庭で、お子さんの声を聴いていただいていることが分かります。話を聴いてもらうことで、子供の心が安定し、明日への力となります。今後も話を聴く時間を大切にし、何かお気づきの点がありましたら、担任まで連絡いただけたらと思います。

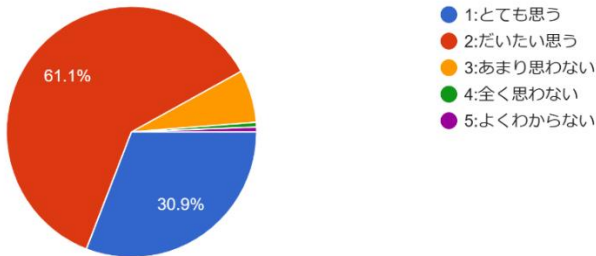
⑧「家庭では」学校や友達との出来事が話題になる。



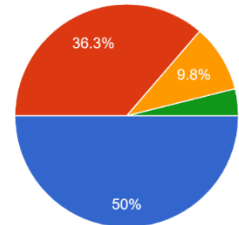
2学期は、運動会や学習発表会などの大きな行事や、学年での行事を含め、多くのイベントがありました。友達との仲を深めたり、行事で活躍したりと話題に絶えなかったのではないのでしょうか。学校での出来事が話題になる家庭が多く、大変うれしく思います。子供たちが話すことのできる時間や環境をつくっていただいていることに感謝いたします。お子さんの活躍や頑張りをほめて、なぜそれが素晴らしいのか価値付けてあげてください。話題の中で気になることがありましたら担任まで連絡をお願いします。

【お子さんに関する項目】

⑨「お子さんは」楽しく学校生活を送っている。



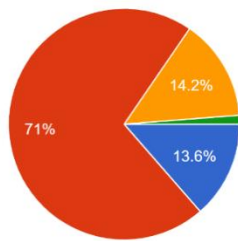
○ 学校へくることが楽しい。



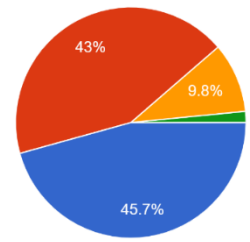
約9割の方からお子さんが楽しく学校生活を送っていると回答をいただきましたが、1割の方はそうは思わないという回答でした。児童アンケートでは「そう思わない」の回答の割合が保護者よりもやや多くなっています。考え方や価値観の違う子供たちが集まる学校です。そこで学ぶことに意義がありますが、悩みや不満も出てくるはずで、楽しいことばかりではないかもしれません。それでも、それらを乗り越えたより大きな達成感を味わわせるように努力いたします。子供たちの声に耳を傾け、授業改善を図り、全ての子供が満足できるような学校作りを目指していきます。

⑩ 「お子さんは」基本的な生活習慣（挨拶、言葉遣い、早寝早起きなど）が身に付いている。 ○ 自分からすすんであいさつをしている。

1



- 1:とても思う
- 2:だいたい思う
- 3:あまり思わない
- 4:全く思わない
- 5:よくわからない

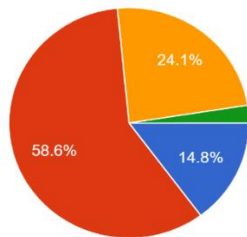


前期に比べ、保護者の皆様の肯定的回答が2ポイントほど増えました。生活習慣、とりわけ時間に関わる習慣は、学校生活に合わせた時間に慣れて安定してきたのではないのでしょうか。早寝早起きもできるようになってきたのでしょうか。子供の挨拶に関わる回答は、前期に比べ1ポイントほどですが肯定的回答が減っています。朝の挨拶を中心に、すすんで挨拶ができるように指導していきます。

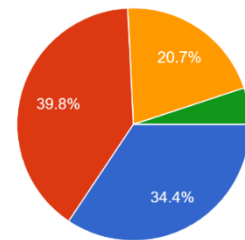
⑪ 「お子さんは」家庭学習の習慣が身に付いている。

1

○ 宿題や自主学习など家で勉強する習慣がついている。



- 1:とても思う
- 2:だいたい思う
- 3:あまり思わない
- 4:全く思わない
- 5:よくわからない



前期アンケート結果と同じように、保護者、児童とも肯定的回答は7割を越えほぼ同じですが、「とても思う」と答える割合が大きく違います。学校から示す家庭学習の時間や内容と、保護者がお子さんに求めるそれとの違いがあるのでしょうか。すでにお伝えしている通り、【10分×学年】を家庭学習時間のめやすとしております。毎日持ち帰っているChromebookには、eライブラリなど、自分で内容を選んで進めることができる教材もあります。プログラミング学習も可能です。

自分の興味や課題に応じて個別最適に家庭学習に取り組めるよう、学校でも指導していきます。